

医療レーザー脱毛同意書

医療レーザー脱毛は、毛根のメラニン色素にレーザー光線を吸収させて、その熱で毛根周囲の組織にダメージを与え長期間における減毛（脱毛）を行うことができる治療方法です。毛には生え変わる毛周期があり、脱毛ではその毛周期の成長期にある毛にレーザーを照射することで減毛（脱毛）の効果がみられます。治療の間隔は、約1か月半～2か月毎に照射を繰り返していきます。治療回数は平均で5回～10回とされておりますが個人差が生じます。また、照射前後のご自身でのお肌のケアが重要になります。

治療が受けられない方 *妊娠中の方は安全性が確立されていません。医師にご相談ください。

- ・光過敏症
- ・ヘルペス
- ・傷の部位
- ・刺青の部位
- ・治療部位の癌
- ・2か月以内の日焼け
- ・真皮性の色素斑の部位 等

治療に注意が必要な方

- ・てんかん
- ・ケロイド、癬痕体質
- ・免疫抑制剤やステロイドを服用
- ・全身状態不良
- ・糖尿病等の慢性疾患
- ・フィラー注入部位
- ・黒子の部位 等

注意事項

【抜毛禁止】

レーザー脱毛治療は、毛穴の中に毛がない状態ではレーザーが反応しません。
脱毛部位は前日にカミソリやシェーバーで剃毛してきてください。

【日焼けの禁止】 *日焼けをしてしまった場合は、日焼けが落ち着いてからの照射となります。

日焼けをした状態では熱傷を生じるリスクが高くなるため、照射をすることができません。SPF30以上の日焼け止めの使用や長袖、長ズボン等の着用などで日焼けを予防してください。

【皮膚の清浄】

脱毛部位に日焼け止めや化粧品（基礎化粧品含む）が残っていると、熱傷を起こすことがあります。照射前には必ず落としてください。（当院のパウダールームが使用できます）

合併症について

【毛嚢炎】

毛穴に細菌が入って炎症を起こす毛嚢炎を起こすことがあります。

【熱傷や凍傷】

日焼けをしたお肌や、お肌の色によって熱傷のリスクが高くなります。
また、冷却ガスを使用していますので、凍傷を生じることがあります。

【硬毛化】

まれにレーザー照射後に毛が濃くなったり、硬くなったり、太くなったり、長くなったりといった「硬毛化」の症状が起こることがあります。うなじ、背中、二の腕上部、肩、フェイスラインで多い傾向があります。

*レーザー脱毛は永久に無毛状態を保つことができないわけではなく、若干の毛の再生が生じます。

*ホルモンバランスが安定していない成長期の方は、新たに毛が生える可能性があります。

医療法人知照会 サンエスクリニック 院長 大場 創介 殿

私は、上記の内容を理解し治療を受けることに同意致します。

20 年 月 日 氏名 _____

保護者氏名 _____

※どちらで当院の医療レーザー脱毛をお知りになりましたか？

ホームページ 看板 院内掲示 紹介（紹介者 _____）